

兵ト協取扱・食品部会

合同で荷主懇談会

【兵庫】兵ト協の取扱・食品の両部会は二十一日、荷主懇談会を合同で開催。コンサルタント会社「日本ロジファクトリー」の青木正二氏(写真)が「荷主と物流事業者の協力関係構築への課題」をテーマに講演をした。

青木氏は、「付加価値が上がらないのは客の荷物の時間的占有権が短いから」と指摘し、製品保管や流通加工を事業者側に取り入れることで荷物にかかわる時間を長くする必要性を説いた。

また荷主、物流会社



間のムダをなくすためとして、電話やファクスを極力なくした電子受注(入力)の必要性に触れたり、「荷主業

界についての勉強が物流会社側には必要」と話した。

(西口訓生)